

ピック・アップ・エコストア

社会・地域に
イイこと、プラス。

エコ・ファーストの約束 **3**

ユニーでは地球温暖化防止のため「エコストア」を建設しています。省エネルギー設備を導入し、さらに従業員をはじめお客様やお取引先様など関係する方々と共に環境活動を推進しています。



レイクウォーク岡谷

地域の文化と歴史を取り入れた、皆が集うコミュニケーションスペースを目指して

2016年7月にオープンしたレイクウォーク岡谷は、1985年から29年間営業を続けてきた「アピタ岡谷」から生まれ変わった店舗です。省エネルギー設備を導入して循環型社会の推進に取り組むとともに、大規模災害時は避難拠点としてご利用いただけるよう防災設備も導入しました。地域の文化と歴史を取り入れ、地域の方々が集うコミュニケーションスペースを目指します。

地域に親しまれる店づくり

レイクウォーク岡谷は地域の皆様に末永く愛顧いただきたいという想いを込めて、地元の諏訪大社の御柱をモールのシンボルとして展示したほか、シルクが有名な岡谷の町にちなんでレストスペースにアートオブジェ「ダイヤモンドコクーン」をディスプレイしました。



レイクウォーク岡谷
支配人 山口 明

また、大規模災害時に避難拠点としてご利用いただけるよう、店舗の緑地帯に非常時の炊き出し用「かまどベンチ」を配置し、店舗外周には「災害用トイレ」を導入しています。（※p40に記載）

地域の文化と歴史を取り入れ、災害時にも頼りにされる、そんな店づくりに従業員一同精一杯取り組んでまいります。

1 太陽光発電

屋根の上や外壁に太陽光パネルを導入。太陽光で電気をつくり、得られたエネルギーを館内でも使用しています。現在の発電量をモニターで確認することができます。



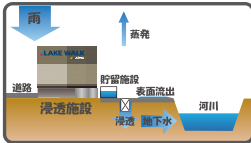
2 空調

電気とガスを使用したハイブリット空調を採用し、最適運転を実現。また、インバーター制御により消費電力を削減した効率的な運転を行い、省エネを図っています。



3 雨水浸透施設

敷地外に放出される雨水量を25%削減しています。地下水の保全、平常時の河川流量の確保、洪水の防止を図っています。



4 壁面緑化

外壁に壁面緑化を導入。ヒートアイランド対策と断熱効果があり建物の温度上昇を抑え、空調使用量の削減にもつながります。



5 ECO材

床材などにリサイクル資源を使用、環境負荷の軽減に配慮しています。また、屋外ベンチには廃プラスチックや廃木粉を利用した製品を導入、再利用活動に努めています。



7 資材再利用

建物の解体工事等から発生するコンクリートがらや合板、アスファルトなどを利用し、資源の再利用に努めます。



6 自然採光

フードコートにあるカーテンウォールには結露防止・断熱効果のある複層ガラスを使用し、空調負荷を下げています。また、外光を積極的に取り入れ、照明負荷を軽減しています。



ダイヤモンドコクーン

養蚕・絹産業により近代日本の発展に貢献した岡谷市を象徴する「繭(コクーン)」をモチーフに、「リバースプロジェクト」によって製作されたアートオブジェ「ダイヤモンドコクーン」を設置しています。



諏訪大社の「御柱」

地域のシンボルとして地域の皆様にご愛顧いただけるよう、天下の奇祭として全国的に有名な信州諏訪「御柱祭」にて使用された「御柱」を、モールの1Fにシンボルモニュメントとして展示しています。

